



😊家読（うちどく）はじめてみませんか？😊

【小学生低学年向け】

♣保護者の皆様へ♣

第2号（令和5年7月発行）芦別市立図書館

◆子どもといっしょに読書をしてみましょう◆

子どもが大きくなるほど、一緒に何かをするということがなくなってきます。けれども共通の楽しみや話題があると、会話も弾み、子どもとの距離が近くなります。子どもが興味を持っている事、学校で勉強していること、社会で話題になっていることなど、テーマはたくさんありそうです。そんなことが書かれている本を読み、感想を話すだけで、食卓での会話が弾みます。

本は知識の宝庫です。一人の人間が人生で体験できることはそんなに多くはありませんが、本の世界では、どんなことでも体験可能です。読むことで、知識を得、生きる力に繋がります。



「テーマいろいろ」

★ アニメ・映画 ★

人気のアニメや映画がたくさんあります。最近は大人も一緒に楽しんでいることが多くなりました。図書館には、「ゴールデンカムイ」「スラムダンク」「名探偵コナン」もそろっています。マンガや映画の原作を読んでみたり、アイヌについて調べてみるのも楽しいですよ。

★ スポーツ ★

ワールドカップ、WBC、卓球など日本選手も強くなり、スポーツ番組を見る楽しみが増え、興味を持つ子どもたちもいます。競技のルールや練習方法、スポーツの歴史や選手、オリンピックについて。ボールやバットの秘密について書かれた本など、興味深く楽しく読むことができます。

★ 環境・SDGS ★

子ども向けの本は、とても分かりやすく、それでいて詳しい。環境を守るのは私たちの生活の仕方に関係しています。興味を持った子どもが本で得た知識をすぐに実践でき、生活に役立てることが出来ます。

★ 動物・植物 ★

動物のテレビ番組は、人気があります。「行動展示」で有名になった旭山動物園に行く機会も多くあります。調べてから行くと楽しさも倍増。「ざんねんな生き物図鑑」や「牧野富太郎」の本など、人気があります。



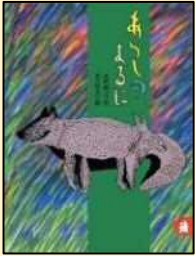
「子どもと一緒に楽しむ」ポイント！

- ◆ 子どもの好きな本、興味のあることの本を読む。
- ◆ 本はいつでも手の届くところ（リビングなど）に置いておく。
- ◆ 図書館で色々な本を借りてみる。

小学校低学年向け おすすめ本のリスト

1年生におすすめの本

つづきがよみたい



「あらしのよるに」

作：きむらゆういち 絵：あべ弘士
出版社：講談社

ぼくはおこっている



「おかあさん、げんきですか。」

作：後藤竜二 絵：武田美穂
出版社：ポプラ社

科学絵本を読もう

自然や動物などを描いているのが科学絵本。道端に生えている草の名前、昆虫の生態、人間の体など、知っていそうで、知らないことはたくさんあります。科学絵本は、子どもの視点で描かれているので、わかりやすくとてもおもしろい。大人が読んででも発見があり、子どもと楽しむ家読の本として、おすすめです。

2年生におすすめの本

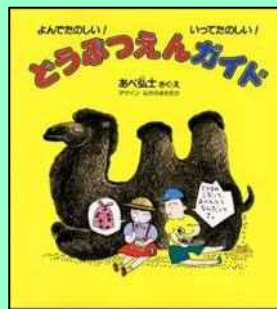
ぼくはめいたんてい



「なぞのかみきれをおえ！」

作：マージョリー・W・シャーマット
絵：マーク・シーモント
出版社：大日本図書

読んでから行きたい！



「どうぶつえんガイド」

作・絵：あべ弘士
出版社：福音館書店

科学絵本のおすすめ本

「はなのあなのはなし」

作：やぎゆうげんいちろう
(福音館書店)

はなのあなは、なんのためにあるのかな？

「うなぎのうーちゃん だ
いぼうけん」

作：くろきまり／絵：すがいひ
でかず (福音館書店)

おいしいけれど、なぞだらけのうなぎのひみつ。

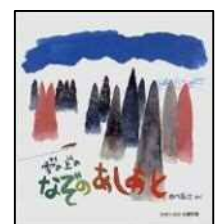
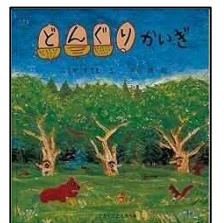
「どんぐりかいぎ」

作：こうやすすむ／絵：片山健
(福音館書店)

どんぐりには たくさんなる「なりどし」と すこししかない「ふなりどし」があります。そのりゆうとは？

「雪の上のなぞのあしあと」

作：あべ弘士 (福音館書店)
ふゆのどうぶつえんに、なぞのあしあとが…。



3年生におすすめの本

わたしのせいじゃない



「いえでででんしゃ」

作：あさのあつこ 絵：佐藤真紀子
出版社：新日本出版社

学校にいきたくない…



「ずるやすみにかんぱい！」

作：宮川ひろ 絵：小泉るみ子
出版社：童心社